臺灣新民報 日刊 夕刊
昭和七年七月十八日
七月二十七日
七月定價一部金拾錢

滿洲國の飛行機で 駒井長官東京へ飛來

我政府に滿洲國の現狀說明のため 一面新航空路開拓となる

【東京二十七日發電通】日本政府當路者に滿洲國の現狀を說明し即時承認を要望し、合せて國際討伐經濟的進展日本との完全な提携を熱望する爲め東京に赴く駒井總務長官は二十七日の滿洲國飛行機で來京を要するが右と同時に飛行機の新航空路も開拓することとなつた、これは記者團などとも話題にされてゐる、同機は來る飛行場より新京上空を飛翔着陸後に引き續き朝鮮北鮮會社に出る爲陸を直ちに東京に飛ぶもので從來の京城大阪廻りより航空時間は遙かに短縮される譯である

本庄司令官以下と 駒井長官重要協議

滿洲國承認要求等につき 關東軍司令官補佐の爲

【東京二十七日發電通】滿洲國承認要求問題に關し關東軍司令官本庄繁大將は二十七日午後零時半より木山滿鐵理事大連外務支局長、山成中佐銀行副總裁等と四時間に亙る重要會議を開いた

【東京二十七日發電通】滿洲國承認要求問題に關し關東軍司令官本庄繁大將は二十七日午後零時半より木山滿鐵理事大連外務支局長、山成中佐銀行副總裁等と四時間に亙る重要會議を開いた

滿洲から海外への 電報は日本で中繼

東京、名古屋、長崎で 第一に滿洲より日本まで有線で

【東京二十七日發電通】滿洲から海外への電信は從來支那經由に限られてゐたが今後日本で中繼する

政府所有米で 農漁山村に施米

救濟の必要を藏相も認め 近く具體案をつくる

【東京二十七日發電通】日方更生委員會其他の關會に關係ある山村の窮狀に鑑み藏相は米穀等の關係の總額の範圍內に於て適當の措置を講ずるものあるを認め、政府所有米の施米等一方的經與に依る救濟が他面の必要なることを考慮するに至つた、關しては概ね左の如き線に於て實現せる豫定である

滿洲を持て餘し 熟を失つた日本

內地の情勢を視て歸つた 原口統計官の感想談

二十六日朝日丸にて歸滿した原口統計官は左の如き感想を語る

ハルピン郵務局 集配を一切停止

滿洲國は對策を攻究

【ハルピン二十六日發電通】ハルピン郵務局は從來總郵務長の形で二十六日は郵便物の集配一切を停止した

從業員全部 引揚に決定

事態は愈々紛糾

【ハルピン二十六日發電通】ハルピン郵務局從業員三百名中管理局長以下百二十名は遞信引揚に決した

滿洲國側で 郵務を開始

本局の扉を叩き壞し 吉黑の郵務局 事務を開始

【ハルピン二十六日發電通】吉黑郵務局は事務を開始した

郵政接收は 合理的

全滿の收入は 四百五十萬圓

【ハルピン二十六日發電通】郵務局の事務引渡を命じた當時局長以下は私服に立廻り、二十五日夜も對策を攻究したが全滿各所に引揚ることとなつた、一方當局は郵務の一切を取扱はぬ爲郵務は全く停止の狀態となつた

內相と全國町村長の會見

【東京二十七日發電通】內務省では二十一、二兩日次官三會議に於いて全國より驅せ參じたる代表によつて道、府、縣、町村長會を開催する六月十二日の官民會に於て決定せる政府への要望事項につきその後の運動經過の報告をなした後更らに徹底的にこれが實現促進方法につき協議の結果、午後三時より山本內相、高橋藏相等を訪問懇談する所あつた（寫眞は山本內相と會見中の町村長）

火の鳥

前田晃作 橋本邦助畫

(150)

淋病

局所新藥 プラオンギン ケンゴール

本劑は、關東庁醫院醫員吉原博士が十數年間數千の患者に實驗研究の結果發明されたる新藥劑にて、從來の諸藥劑に比較して、特に多數の優秀なる點あり、殊に急性淋病に對しては、治癒期間を著しく短縮し得たる點は、實に驚くべき效力ある藥劑にして、五乃至七日にて、大抵全治せしむる事を得。而も殺菌力强き藥劑にしてその效果メキ〳〵顯はれ、疼痛等の如く藥液と共に滿腦を注入するが故に、從來の如く藥液と共に滿腦を注入するが故に、從來の如く藥液と共に滿腦を注入するが故に、從來

石本氏の引渡しに莫大な身代金を要求

石本氏は健在で元氣だと脫出して來た工夫三名の談

【奉天二十七日發電通】拉致された石本鑛業所長石本權四郎氏その後の消息につき二十六日朝奉天部に達した情報は北平に在る鄭河清參謀長が部下の參謀に對し北寧線附近にて交渉を進めつゝあり、石本氏と共に拉致された奉山鐵路工夫三名は二十四日劉福發附近にて監視を逃れ脫出し二十六日來奉した、彼等の言に依れば石本氏は元氣で義勇軍はその引渡に莫大の身代金を要求してゐると

通遼の西方に大部隊の匪賊襲來

市内は大混亂に陷り邦人は滿鐵公所に避難

【奉天二十七日發電通】二十六日午後四時三十分通遼發奉天行列車は通遼西方約十哩の地點に於て匪賊の襲撃を受け列車は一時運轉を中止したが同日午後九時半頃漸く運轉を開始し二十七日午前一時半頃通遼に到着した、通遼市内は大混亂に陷り邦人は滿鐵公所に避難し居れり、匪賊は通遼の西方へ

インチキがばれるに至つた發端というのは遊戯場四軒ハル方に於ける日露某商しにかけては

腕自慢の紳的の名人が打ちに行つたところどれ程打つても點數が揃つちない、日頃の練習に比べて餘りに成績が悪いので彼は不審を抱き「その點數を貸つて呉ないか」と借込んだところ「之はお客樣に貸る品物ではありません」とでどうしても貸つてくれないそれで彼は點數に對して「引合の點數はどうも怪しいから調べて呉たい」と申出た、南ろでは早速その遊戯場の檢査を斷行したところ點數やジヤスミンの

袋の中に點紙を巧妙となく詰め込んで點數を增し又點紙を調めて挿入したりする等のインチキ仕掛が發見した、係官は右の各村方のみならず他の店も續々調べ上げた結果鶴川キミ、宮本某一、鶴亀カヨ等の店でも同樣の惡なインチキ加工が施されてゐることを發見したので當初の營業許可の取消（通常の檢査の際に於て特別せしむること）に違反するとい ふので各村には二十日間その他の店には夫々日間の營業停止を命じた

★滿洲國のおめでた★

執政夫人令弟と執政令妹との結婚

新京にて華燭の典を擧げ東京にて新婚生活

【新京二十七日發電通】二十六日午前十時半より新京特別市公會堂に於て執政夫人令弟溥傑氏と嵯峨侯爵令妹浩子女王との結婚の典を擧げ新郎新婦の二十五代前祖先は三百九十九年に上つてゐるが各代郎は歷代八十代、滿洲帝國建國六十五代、日本統治六十二代、台灣總督四十三代、關東廳長官三十七代、滿鐵總裁二十三代、關東軍司令官二十一代等である

【新京二十六日發電通】二十六日午前十時半より新京特別市公會堂に於て執政夫人令弟溥傑氏と嵯峨侯爵令妹浩子女王との結婚の典を擧げ新郎新婦と共に東京へ向け新京驛を出發した、溥傑氏は新京に入ることになつたので同氏の父なる前外務部長溥頤氏夫妻のために通化の家を始め吉林、奉天の各地を經て新京へ歸くべく昨日下朝に新京を出發したが、溥頤氏は非常に感激して「日滿親善のため盡力した甲斐があつた」と語つてゐる、溥傑氏夫妻は一行中の羽田陸軍少將、戸澤陸軍少將と共にお附きの車に乘つて安東、新義州と殆んど休まず驅けてその晩遼陽に宿泊した

【奉天二十七日發電通】嵯峨三郎氏は二十七日午前十時奉天驛發の列車にて東京へ向け出發した

【新京二十七日發電通】嵯峨侯爵令嬢浩子女王殿下には二十六日午前八時新京驛發の列車にて東京へ向け出發した、見送りの人々は滿洲國側からは張景惠國務總理、臧式毅參議府議長、張燕卿參議府副議長、張海鵬參議府參議、熙洽參議府參議、張煜全參議府參議、謝介石參議府參議、趙欣伯參議府參議、鄭孝胥參議府參議、阮振鐸參議府參議、駐滿大使館側からは武藤大使、林書記官、日滿軍側からは菱刈軍事顧問、小磯參謀長、板垣參謀副長、竹下參謀、日本側からは石射外務局長、大橋關東軍參謀長、三宅關東廳警務局長、松木關東廳參事官、吉岡關東廳理事官、大谷關東廳理事官、大野關東廳理事官、大久保關東廳理事官、大野關東廳理事官、大久保關東廳理事官、大野關東廳理事官、大久保

殘月譜 (239)

志乃田廻司作　清水三重三畫

俺の件 (六)

「邸に！」

と倔之助は声をかしげて。

「署長もさぞで居りませぬが」

と云った。

「あれ？」

と、藤の彩雲は聴いて居る。

「さて〳〵、わたしが探偵さま中の花形ものですに、これは来それに上越す関東屋だ」

「ははは、これは敵陣で御座るな」

「いゝえ、まだ足りない位で御座いますよ、いくら何でも俺の際にしやうとする人を、中間殺しでもありますまい。はい、それぢやに伏って、願きに出ました」

「し、しめたっ！」

変な声が聞えた。

倔之助は、愕然して扉を開けたると、三子ケ浦が、四つん這ひで逃げに行く。

中間殺ひ屋、その立聞きで三子ケ浦。

「うへっ、そろ〳〵いい目が出て来たぜ、おほこ」

すつかり自分と間違って、立ち聞きから逃げ出しても、ほく〳〵ものだ。

「まあ、いやな相撲取ね」

智さんも、一寸顔を顰めた。

「お客では、何もかもごや〳〵だと見ますね」

「これは御挨拶」

しかし、その中間殺ひ、と云ふのが、うふん！

ぼーん、と倔之助は膝を叩いた。

「ははは吉次のことで御座るな」

「ははは、ありや、私の所に数すものでは御座いませぬね」

「おや、左様で——」

藤の彩雲は、すつかり喜んでしまった。

「ではいざ、ざなしに駆けますな！」

「と仰つしやると」

「あの、娘の口から態で御座いますが、わたしの姪り娘は、御来中でも派手の美人で御座います。はい、従って、客の主人がなくなりましてこちら、娘の志望者は、随分御座いましたので御座います。はい、けれども、何と云つても、わたしが関業なので、どれも、これも御座いませぬ。一寸顔も先づ御挨拶、挨拶も先づ心得がある云ふことを、おほほ、そりや娘の道が」

「あ、一寸申し忘れましたが、わたし方は、娘には厳きますが、娘とご一緒にさせませぬので」

「ほう」

「でないから、娘もいつまでも娘女、何人娘の候補者が逃げ出しても大丈夫なので御座います」

「ふうむ」

「ただし」

と云つて、藤の彩雲は、にっこり笑つた。

「なるほど、本人さへ承知せばそれは器万でも絶対に存じます」

「ははは、そりや娘の道が」

「あ、一寸申し忘れましたが、わたし方は、娘には厳きますが、娘とご一緒にさせませぬので、はいどうでも今日は厳いて帰らうと、参りましたので、はい、そのお席さまの席にするのぢやないか、との席も用にしましたが、何の、それはそれ、これはこれ、そんな席ご遠慮するやうぢや、非常な娘の娘ぢやないと思ひまして、はい、如何なもので御座いませう？」

藤の彩雲は膝を進ませて、返答を、待つと共に待ましたのだ。

不況時代に苦闘する 松竹蒲田を觀る (上)

傳明、稔、時彦を失ひ非常な打撃

本社東京支局客員　藤　すみ子

松竹キネマ　株式會社蒲田撮影所（総業員四四人、外に社員三百人を擁する大キネマ王国であると云へば作々立派だが、不況時代の影響は、これ、いよいよ施行される段になつて非常社に深刻を極めて来た——撮影所の総業員の一人一人の顔を見ても、昨年の今頃に比べて、どこか元気がない。

撮影所の門を入ると、先づ目に映ずるのは、大きな硝子が疾々と嵌め込まれた撮影場である。

撮影場は、一日映画製作上最も重要な役目を勤めるのであるから、所謂撮影工場は総てステージ現像工場の二つに大別することが出来る、脚本の中心も脚本の中心である。

興行價値のあるものを

所内、次長が選定して企画部に廻すと同部ではこの脚本に基いて監督、俳優の配役を定め費用の概算等を付して監督に渡すのである。監督は俳優と撮影技師等と色々打合せをして始めて撮影に取掛かる。撮影中は俳優、撮影技師、照明技師などは監督に絶対服従であるから監督は自己の芸術意識を充分に発揮し得るのである。

脚本の選用をなすのであるが、脚本部以上と云ひ元の監督と云ひ或は撮影技師と云ひ各種の撮影を持つて

漢文臺灣日日新報

施政府米救濟窮民
唱自力更生之藏相亦認必要
農漁山村窘迫殆不可終日

廿七日東京電。高橋藏相。既唱自力更生。於地方長官會議。其他機會。亦知農漁山村窮狀。而認土木事業等。間接救濟施設。到底難達目的。不得不施政府所有米救濟其焦眉之急。即極迫之農山漁村。必要急善給與。內務農林兩省。各立具體案。使地方醵當其衝。由國庫補給財源。藏相自力更生論。亦轉而謀救濟之必要。其心境變化。可堪注目云。

民政督勵早召議會
事態岌々不妨拙速

二十七日東京電。第三次臨時議會。有延期不得不之事情。民政黨之意如左。

現下事態及々。寧以拙速主義。決定實行案。照準定於八月末頃。召集臨時議會。

二十六日警部會。亦有督勵政府之議云。

國策俱樂部員增加
可爲交涉團體且開懇親會

二十七日東京電。國策研究俱樂部。是後會員增加。貴族院議員橋本虎之助。中川觀秀。森峰一氏。近日參加。可爲二十五名之交涉團體。該俱樂部。因下二十八日。招俱樂部所屬貴衆兩院議員。前代議士等。開懇親會云。

駒井長官飛機上京
說明滿洲國現狀
要望卽時承認

二十七日奉天電。駒井總務長官。爲將滿洲國現狀。說明於日本政府當路。要望四時承認。並懇討伐匪賊。積極進展。日滿完全提携。二十七日朝。乘滿洲國飛行機奉天。同時還開飛行機到奉天飛行場。飛翔新京上空。沿吉敦線。會寧隘橫斷日本海。一氣入東京。航空時間大爲短縮云。起八日間。駒初巡西部地方。于八日午後三時五十五分臨抵臺北驛。隨行者如次。三十一日午後十時半發臺北驛。一日濃高雄。參拜高雄神社。巡視州下。市役所。開茶話會。二日到屏東老卓。在高雄一泊。三日一宿臺南。四日自臺南驅自動車。經嘉南大圳。住宿嘉義。五日宿永社。六日宿臺中。七日歸臺水。投宿新竹。八日午後二時三十六分發新竹歸北。

駒井長官等
與司令官等
協議四時

二十六日新京電。駒井長官。參滿洲國承認要求等。需要使命。將上京。二十六日午後零時半。先與本庄司令官。大橋外交次長。山成中央銀行副總裁等會議四時久云。

臺北交通團入京

二十七日東京電。出都市對抗野球之臺北全交通團。二十七日午前六時五十五分入京云。

護送東京
經憲兵究問

二十六日奉天電。哈埠送還○○○○。在奉天憲兵隊保安部究問。二十七日午後三時二十五分。發車送之東京云。

中川總督
初巡西部

中川總督。訂來三十一日

米價過賤
悲觀人氣已除
廿七朝果騰

二十六日後場四節。大阪期米本限。落至二十一圓五十一錢。稍本年中最低價。時値臺北正米市場組合員。因前期立會中止。買派市納證據金。而市場正欲再開時。接此低落。悲觀人氣濃厚。當限落至五圓八十八錢。中限六圓五錢。先限六圓十五錢。此亦一期米以來最低價。未免過賤。二十七日期米反騰。九時頃。大阪先限已起至二十一圓八十九錢。薄米當限。六圓十四錢。中限二十七錢。先限三十八錢。各限皆起二十錢。此番激落。浮動買派一掃。今後漸屆夾期。似此廉價

常設不照官制之委員會
輔佐關東軍司令官
以期所屬事務進行圓滑

二十七日東京電。四頭政治統一後。關東軍司令官。不待統帥關東軍。關東總督。及滿鐵四門。且得自命令關東總局課長。決定常設委員。全權大使首席隨員。關東總督府局長。滿鐵理事等之官制。以佐軍司令官。以期事務進行圓滑云。

臺灣米移入制限
實業會亦起反對
訪督府積極反對

臺灣米移入制限反對期成同盟會。自去十七日。于茲事。議論百出。未知所歸。然其所論。均一致唱大反對。議論互一時極。中辻議長再言。本問題。非只米穀業者之問題。于統治上思想上。產業上之重大問題。于米穀業者之問題。于統治上。產業上之重大問題。協力唱反對。而選出委員。懇切陳情。取督府意見。然後將積極運動。依此方法。不對抗野球之臺北全交通團。午前六時五十五分入京云。

臺北將棋會
臺中支部大會

臺灣地方自治聯盟。臺中支部大會。去二十五日。午後四時半。開於醉月樓。出席者二十三名。由張秋涇氏述說。會員一致。決定組織臺中將棋會。

臺灣自治聯
臺中支部大會

臺灣地方自治聯盟。臺中支部大會。去二十五日。午後四時半。開於醉月樓。出席者二十三名。由張秋涇氏述說。會員一致。決定組織臺中將棋會。

臺灣米移入制限
實業會亦起反對
訪督府積極反對

臺灣米移入制限反對期成同盟會。自去十七日。于茲事。議論百出。未知所歸。然其所論。均一致唱大反對。議論互一時極。中辻議長再言。本問題。非只米穀業者之問題。于統治上思想上。產業上之重大問題。于米穀業者之問題。于統治上。產業上之重大問題。協力唱反對。而選出委員。懇切陳情。取督府意見。然後將積極運動。依此方法。不對抗野球之臺北全交通團。午前六時五十五分入京云。

護送東京
經憲兵究問

二十六日奉天電。哈埠送還○○○○。在奉天憲兵隊保安部究問。二十七日午後三時二十五分。發車送之東京云。

中川總督
初巡西部

中川總督。訂來三十一日

滿洲郵政接收合理
收入四百五十萬圓

二十六日哈埠電。布告郵務局事務停止之管理局長以下諸人。各在私邸。二十五日夜。事議對策。大體擬返南京。一面亦稱滿洲國獨立。自辦郵務當然。此回接收郵政收入。四百五十萬圓云。

郵便停配

二十六日哈埠電。哈埠郵務局。依然總罷業。二十六日。郵便物集配。一切停止。滿洲當局。方講對策。擬將局員。根本大改革云。

郵務局從事員
決定退去

二十六日哈埠。哈埠郵務局長以下百二十名。決定連袂退去。事態愈益惡化云。

滿洲國態度強硬
開辦郵務

二十六日哈埠電。郵務局長。楊寨嘉氏。返南京。一面亦稱滿洲國獨立。自辦郵務當然。此回接收郵政收入。四百五十萬圓云。

滿洲國開辦
吉黑郵務局開辦

二十六日哈埠電。吉黑郵務局。事務開辦。當局語人如左。

舊局員全何程度。服滿洲國命令。當局鑒問。既命管轄局。開辦事務。即時發表新郵票。若局所辦郵便貯金。似慫慂之南京。滿洲國。各國不辦。滿洲國。加盟國。勝外國郵便物。照前受附。溯既往不咎。

第一大隊
抵臨溪宜蘭
開對抗演習

臺灣軍第一聯隊第一大隊。去二十六日。越過坪林尾道。正午抵臨溪。元氣旺盛。無一落伍者。午後三時。沿道與宜兩分屯中隊對抗演習。五時。涉宜蘭縱貫道。終在宜蘭街內。開猛烈攻擊戰。至六時半停戰。同六時臨宜。

湖西白猿港
諸出入船
嚴重檢疫

二十五日馬公電。由澎湖爲臨時檢疫。海陸軍。街役場等協力。豫防吐瀉症。對帆船先使在虎井島。嚴重檢疫。然後許入馬公。又對搭載方面入港帆船。亦同樣受檢疫。而自去二十三日起。帆船出入港頻繁之湖西白猿港。亦與虎井島。同樣實施檢疫。

叶瀉症患者
李恩全治
許其歸家

楷樓街叶瀉症患者。李恩年十三。自一週間前。已概復健康。去二十六日午後。受安達臺中州衛生課長診斷後。再爲全身消毒。薄許其歸家。自發生以來。患者治療。全愈者。以今回爲嚆矢云。

朴子街諸稅
成積九分六分

樓子街役場本期營業稅戶稅附加稅街稅等。徵收之事。際此財界不況。欲十分徵收。困難是日午前九時頃。臺北市東門外有南八〇號車一輛。去二十六朝十一時頃。由運轉手細非某操縱。自運河方面。駛至西門町五丁目地點。方急走中。忽對面有乘自轉車者。擾途而過。兩車正爲苦心搜犯。去二十六

萬華遊技場不正
被射煙名人發覺
四家同時被命停業

臺北市萬華。遊廓附近。遊技場頗多。臨檢煙草時。于發見遊技場。軒並營業。其中有被射煙名人。一家。自然失格。一名。竝營業者。其中商工協會。關於臺灣一決議致電於要路而散。二十六日。對總督。長官。竝高橋貴之吉。中辻喜次郎。各議員。午前。對總督。長官。以口頭積極的反對。議至五時半散會。又散會後。理事竝前記委員。更行磋商云。

中部業主蹶起
開對策磋商會

一面臺中州下大地主。林獻堂。楊肇嘉。外五氏等發起人。以臺灣米制限移入。有關吾臺民衆死活問題。定本二十六日。午後一時起。假臺中市役所。開對策協商會。經衆遊各地主列會云。

鹽水商工會
拍電陳情

既報新營郡鹽水街商工會。對臺灣米移入制限反對運動。協議結果。移入制限反對期成。二十六日。以會長陳宗能氏名義。向左記各要路。打電陳情。

總理夫臣及農林大臣殿

臺灣米移入統制案。關係本島產業。經濟協會。在民生活重大問題。切望當重加考慮。

指揮大臣及臺灣總督殿。

臺灣米移入統制案。關係本島產業。經濟協會。各自民生活重大問題。

南投豫防注射

南投豫防從事會。所計畫之新高登山。關因有事決定延期。或附一部。附參於山本氏。所組織之青年會員。亦可知云。

畢鎖地祭

新高郡集之。向墨新高神社。於距火藥庫約四十米之地點。最近竣工。去二十四日午前九時。舉行鎮地祭。山本庄長。外多數官紳參集。

不雅宣傳

南投街從場。數日前。揚於告示亭之納涼宣傳文句。其有不雅因是指民大衆。此風吹入街長之耳。於是街長急命揚去。其跡始息。

信組講習

臺中州下信組理監事之講習會。每年皆利用夏休齊集於州會議室。開因種々不便。故本年州廳係者。認還於各郡。期講習。竝於無暇而已。去二十二日起三日間。開於街會。

南投豫防注射

南投郡教育會所計畫之新高登山。關因有事決定延期。或附一部。附參於山本氏所組織之青年會員。亦可知云。

畢鎖地祭

新高郡集之。向墨新高神社。於距火藥庫約四十米之地點。最近竣工。去二十四日午前九時。舉行鎮地祭。山本庄長。外多數官紳參集。

不雅宣傳

南投街從場。數日前。揚於告示亭之納涼宣傳文句。其有不雅因是指民大衆。此風吹入街長之耳。於是街長急命揚去。其跡始息。

信組講習

臺中州下信組理監事之講習會。每年皆利用夏休齊集於州會議室。開因種々不便。故本年州廳係者。認還於各郡。期講習。竝於無暇而已。去二十二日起三日間。開於街會。

基隆米庫已無餘力
電囑各地暫勿載來

一期米臺場旺盛。最近基隆港到著米。每日平均約二百車。一方船腹不足。內地採買遲延。配出不能如意。在庫米日增。二十六朝已二十二萬餘袋。而基隆港倉庫米收容數。最大限度約二十五萬袋。今者貯藏已將滿腹。無餘地可以通風。其至有發熱米關係者。非常憂慮。如在庫再增。爾後到著米則無處可藏。關係運賃店。國際運通。台灣倉庫。國際運通。台永生。日東商船組五店。二十五日午後連名。對產地各配出運送店。致電促

乘合車至近水上驛
被貨車機關車撞碎
運轉手危篤車掌輕傷
乘客八名中負傷五名

二十七日東京電。四頭政治統一後。關東軍司令官。不待統帥關東軍。及滿鐵四門。且得自命令關東總局課長。決定常設委員。全權大使首席隨員。關東總督府局長。滿鐵理事等之官制。以佐軍司令官。以期事務進行圓滑云。

常設不照官制之委員會
輔佐關東軍司令官
以期所屬事務進行圓滑

二十七日東京電。四頭政治統一後。關東軍司令官。不待統帥關東軍。及滿鐵四門。且得自命令關東總局課長。決定常設委員。全權大使首席隨員。關東總督府局長。滿鐵理事等之官制。以佐軍司令官。以期事務進行圓滑云。

臺灣米移入制限
實業會亦起反對
訪督府積極反對

臺灣米移入制限反對期成同盟會。自去十七日。于茲事。議論百出。未知所歸。然其所論。均一致唱大反對。議論互一時極。中辻議長再言。本問題。非只米穀業者之問題。于統治上思想上。產業上之重大問題。于米穀業者之問題。于統治上。產業上之重大問題。協力唱反對。而選出委員。懇切陳情。取督府意見。然後將積極運動。依此方法。不對抗野球之臺北全交通團。午前六時五十五分入京云。

護送東京
經憲兵究問

二十六日奉天電。哈埠送還○○○○。在奉天憲兵隊保安部究問。二十七日午後三時二十五分。發車送之東京云。

中川總督
初巡西部

中川總督。訂來三十一日

嘉義自動車會社南五一四號乘合自動車。去二十六日午後二時頃。發南門。欲歸嘉義。至水上驛。北方約一哩。橫過線路踏切道。突然機關故障。運轉手嘉義市埤子頭四〇四番葉都。年二十左畔下頗骨斷。傷頭上部及際。後脊入嘉義病院。車掌新竹市人孫諒。年二十。受傷五名。而乘客八名。不能進行。其時嘉義驛午後一時三十五分發四〇三號貨物車。至同所。該自動車被列車撞關車。宛如撞球。一路約三十步。車體破碎。運轉手嘉義市埤子頭四〇四番葉都。年二十左畔下頗骨斷。傷頭上部及際。後脊入嘉義病院。車掌新竹市人孫諒。年二十。受傷五名。而乘客八名。不能進行。其時嘉義驛午後一時三十五分發四〇三號貨物車。至同所。該自動車被列車撞關車。宛如撞球。一路約三十步。車體破碎。運轉手嘉義市埤子頭四〇四番葉都。年二十左畔下頗骨斷。傷頭上部及際。後脊入嘉義病院。車掌新竹市人孫諒。年二十。受傷五名。而乘客八名。

自動車避自轉車
運轉手急切中方寸大亂
撞傷路樹下二人

臺南市遂區自動車會社

敷地稅不肯降
屋主抗納

既報臺北市永樂町二丁目。即永樂座前一帶。店舖百餘戶。近因商況蕭條。倒閉者甚多。據永樂會。最近調查。招租空屋。不下三十家。其敷地。俱係臺灣土地建物

華北將僚會議
張榮報告對日軍事

二十六日北平電。河北將僚會議。二十六日午前十一時開會。以下出席。參謀長榮臻。提出對日軍事計畫。張氏報告日本軍侵略熱河情況。午後二時散會。今後合議抗日問題云。

警報續誌

昨二十六日。臺北測候所發出臺風之第一警報。而至二十七日午前。各地疾風尚未退去。據同所報道內地之方快晴。惟本島則自昨夜來變動。惟本島則自昨夜金烏降雨。殊如東半部。因受颱風影響。雨勢甚強。西半部晏天。有驟雨。但呂宋方面之颱風。以每時一哩速度。進向北西。故今日本島氣候。概疾風且雨也。

乘合車至近水上驛
被貨車機關車撞碎
運轉手危篤車掌輕傷
乘客八名中負傷五名

二十七日東京電。四頭政治統一後。關東軍司令官。不待統帥關東軍。及滿鐵四門。且得自命令關東總局課長。決定常設委員。全權大使首席隨員。關東總督府局長。滿鐵理事等之官制。以佐軍司令官。以期事務進行圓滑云。

中外要電
臨時議會延九月歟

總司令。擬由第七旅。第八旅。第十六旅及砲兵第六旅。選拔精兵。重編新軍。其先發隊。約二千名。既赴熱河省深軍。永德。謀陸滿洲國云。

錢家店遼西圍城來

二十六日午前一時頃。四洮線錢家店鐵道守備隊。後援退之。我兵一名負傷。

王以哲軍誤入滿洲

去二十五日。奉天有電到。後援退之。我兵一名負傷。陸軍省。北大營敗將王以哲。軍誤入滿洲。有三百餘騎襲來。與我戰。

華北將僚會議
張榮報告對日軍事

二十六日北平電。河北將僚會議。二十六日午前十一時開會。以下出席。參謀長榮臻。提出對日軍事計畫。張氏報告日本軍侵略熱河情況。午後二時散會。今後合議抗日問題云。

村婦分娩
產兒落糞壺中

竹山郡竹山人。金銀紙商林禹枝之妻。林合氏胚然去二十九日。夙懷孕中。日前因與其夫口角。憤慨之餘。去二十五日。下午二時頃。恰起該自宅附近。豚舍邊便所內。產子于糞壺中。幸被隣嫂拾起。得免喪命。該所產爲男子。即禹枝夫婦之第四男云。

測量路道
廿六日告完

八通關道路。測量調查。自前月二十八日。分作東西兩班。進行測量。兩班在「打洲」地方會合。去二十六日測量告完。翌二十七日。渡濁玉里支廳長及玉里有志數名。赴同地。列席于解隊式云。

八通關玉里間

吐瀉症患者
李恩全治
許其歸家

楷樓街吐瀉症患者。李恩年十三。自一週間前。已概復健康。去二十六日午後。受安達臺中州衛生課長診斷後。再爲全身消毒。薄許其歸家。自發生以來。患者治療。全愈者。以今回爲嚆矢云。

朴子街諸稅
成積九分六分

樓子街役場本期營業稅戶稅附加稅街稅等。徵收之事。際此財界不況。欲十分徵收。困難是日午前九時頃。臺北市東門外有南八〇號車一輛。去二十六朝十一時頃。由運轉手細非某操縱。自運河方面。駛至西門町五丁目地點。方急走中。忽對面有乘自轉車者。擾途而過。兩車正爲苦心搜犯。去二十六

自動車避自轉車
運轉手急切中方寸大亂
撞傷路樹下二人

臺南市遂區自動車會社

敷地稅不肯降
屋主抗納

既報臺北市永樂町二丁目。即永樂座前一帶。店舖百餘戶。近因商況蕭條。倒閉者甚多。據永樂會。最近調查。招租空屋。不下三十家。其敷地。俱係臺灣土地建物

基隆米庫已無餘力
電囑各地暫勿載來

一期米臺場旺盛。最近基隆港到著米。每日平均約二百車。一方船腹不足。內地採買遲延。配出不能如意。在庫米日增。二十六朝已二十二萬餘袋。而基隆港倉庫米收容數。最大限度約二十五萬袋。今者貯藏已將滿腹。無餘地可以通風。其至有發熱米關係者。非常憂慮。如在庫再增。爾後到著米則無處可藏。關係運賃店。國際運通。台灣倉庫。國際運通。台永生。日東商船組五店。二十五日午後連名。對產地各配出運送店。致電促

乘合車至近水上驛
被貨車機關車撞碎
運轉手危篤車掌輕傷
乘客八名中負傷五名

嘉義自動車會社南五一四號乘合自動車。去二十六日午後二時頃。發南門。欲歸嘉義。至水上驛。北方約一哩。橫過線路踏切道。突然機關故障。運轉手嘉義市埤子頭四〇四番葉都。年二十左畔下頗骨斷。傷頭上部及際。後脊入嘉義病院。車掌新竹市人孫諒。年二十。受傷五名。而乘客八名。不能進行。其時嘉義驛午後一時三十五分發四〇三號貨物車。至同所。該自動車被列車撞關車。宛如撞球。一路約三十步。車體破碎。運轉手嘉義市埤子頭四〇四番葉都。年二十左畔下頗骨斷。傷頭上部及際。後脊入嘉義病院。車掌新竹市人孫諒。年二十。受傷五名。而乘客八名。

鹽水商工會
拍電陳情

既報新營郡鹽水街商工會。對臺灣米移入制限反對期成。二十六日。以會長陳宗能氏名義。向左記各要路。打電陳情。

總理夫臣及農林大臣殿

臺灣米移入統制案。關係本島產業。經濟協會。各自民生活重大問題。

切望當重加考慮。

指揮大臣及臺灣總督殿。

臺灣米移入統制案。關係本島產業。經濟協會。各自民生活重大問題。

南投豫防注射

南投郡教育會所計畫之新高登山。關因有事決定延期。或附一部。附參於山本氏所組織之青年會員。亦可知云。

畢鎖地祭

新高郡集之。向墨新高神社。於距火藥庫約四十米之地點。最近竣工。去二十四日午前九時。舉行鎮地祭。山本庄長。外多數官紳參集。

不雅宣傳

南投街從場。數日前。揚於告示亭之納涼宣傳文句。其有不雅因是指民大衆。此風吹入街長之耳。於是街長急命揚去。其跡始息。

信組講習

臺中州下信組理監事之講習會。每年皆利用夏休齊集於州會議室。開因種々不便。故本年州廳係者。認還於各郡。期講習。竝於無暇而已。去二十二日起三日間。開於街會。

南投豫防注射

南投郡教育會所計畫之新高登山。關因有事決定延期。或附一部。附參於山本氏所組織之青年會員。亦可知云。

畢鎖地祭

新高郡集之。向墨新高神社。於距火藥庫約四十米之地點。最近竣工。去二十四日午前九時。舉行鎮地祭。山本庄長。外多數官紳參集。

不雅宣傳

南投街從場。數日前。揚於告示亭之納涼宣傳文句。其有不雅因是指民大衆。此風吹入街長之耳。於是街長急命揚去。其跡始息。

信組講習

臺中州下信組理監事之講習會。每年皆利用夏休齊集於州會議室。開因種々不便。故本年州廳係者。認還於各郡。期講習。竝於無暇而已。去二十二日起三日間。開於街會。

萬華遊技場不正
被射煙名人發覺
四家同時被命停業

臺北市萬華。遊廓附近。遊技場頗多。臨檢煙草時。于發見遊技場。軒並營業。其中有被射煙名人。一家。自然失格。一名。竝營業者。其中商工協會。關於臺灣一決議致電於要路而散。二十六日。對總督。長官。竝高橋貴之吉。中辻喜次郎。各議員。午前。對總督。長官。以口頭積極的反對。議至五時半散會。又散會後。理事竝前記委員。更行磋商云。

全家赴海浴
白晝遇盜
被隣女發覺

近來內地人住家及官舍方面。頻起盜難事件。當路正爲苦心搜犯。去二十六

傷害婦被拘

新竹市南門表背業者。簡某之妻林氏梅。年三十。素根其夫繼於情婦李氏永妹。嗜菜香巢。於東門。去二十四日下午六時半。乘其夫上北中。由自宅侵中藏一利錐。潛至李氏家。見李氏獨坐在榻上納涼。出其不意。舉錐亂擊其面竝乳房。局部等處。李氏流血悲鳴倒地。終由其家人速報於東門警所。頃刻警官齊到。梅組舉錐反抗。因彼包圍。演成武劇。被捕獲。交于警署拘審中云。

新竹
座談日君

反對米穀米發移入制限之期成

人事

▲環芳雖長。小池義三郎君。去二十五日夜。抵到本部來電。命轉臺高雄州岡山郡長。接近日赴任。

南投

登山延期

南投郡教育會所計畫之新高登山。關因有事決定延期。或附一部。附參於山本氏所組織之青年會員。亦可知云。

道將總會

嘉義道將訓練會第二回定期總會。定二十八日午前十時。開於宜蘇縣。議題如下。

一。關於嘉義。至水上驛。北方約一哩。橫過線路踏切道。突然機關故障。運轉手嘉義市埤子頭四〇四番葉都。年二十左畔下頗骨斷。傷頭上部及際。後脊入嘉義病院。車掌新竹市人孫諒。年二十。受傷五名。而乘客八名。不能進行。其時嘉義驛午後一時三十五分發四〇三號貨物車。至同所。該自動車被列車撞關車。宛如撞球。一路約三十步。車體破碎。運轉手嘉義市埤子頭四〇四番葉都。年二十左畔下頗骨斷。傷頭上部及際。後脊入嘉義病院。車掌新竹市人孫諒。年二十。受傷五名。而乘客八名。

南投

登山延期

南投郡教育會所計畫之新高登山。關因有事決定延期。或附一部。附參於山本氏所組織之青年會員。亦可知云。

道將總會

嘉義道將訓練會第二回定期總會。定二十八日午前十時。開於宜蘇縣。議題如下。

嘉義

預防注射

嘉義市役所及管轄第一四號。以農林省人江藤綱局長。指導實業學務部長。指導實業教育。實業學務部長。指導實業教育。以農林省人江藤綱局長。指導實業學務部長。指導實業教育。

嘉義

預防注射

嘉義市役所及管轄第一四號。以農林省人江藤綱局長。指導實業學務部長。指導實業教育。

東石

庭球大會

東石郡下第二回庭球大會。假勝杯之爭奪。田村庭球團長吳鐵明氏主催。決定月三十一日午前八時半起。在村子公學校。庭。及俱樂部。廻開第二回庭球大會。假勝杯爭奪。其會員申込期日。自二十四日起。至來二十八日止。會費ダブル金二圓。シングル金五十錢。當日持參云。

校友發會

朴子街村子公學校第十四回卒業生。此番由該校增設男女部名發起組織校友會。定于來三十一日正午。假村子水樂旅亭。開發會式。招待恩師。閉會親宴云。

會事

▲低報竹社。詩人鷗子洲氏逝世。竹社諸詞友。初擬於三十四日。在其家爲開弔慰式。一其後以準備上不及。乃改延三十一日午後一時云。

▲環芳金瓜石鐵山。訂來三十九日之山神祭。即金瓜石小公學校及男女青年團。卜其社祭由田中所長設宴。報花金瓜石紀念大運動場。欲舉行百米競走等云。

▲新竹一公第二十四回同期卒業生。訂來三十夜六時。在新竹公會堂。開懇親會。是日徐興有姚輝旗氏。寄贈旗額引揚。

▲森中同窓會。去二十五日午後。開臨時總會。出席者十四名。協議修改會則。及除名會員一名。自然失格一名。竝雜事而散。

▲嘉義市方面委員助成會竝會定三十日午前十一時。在公會堂開會。附議事項。爲前年度事業報告。及收支決算。竝本年度事業計畫及預算等。

人事

▲環芳雖長。小池義三郎君。去二十五日夜。抵到本部來電。命轉臺高雄州岡山郡長。接近日赴任。

南投

登山延期

南投郡教育會所計畫之新高登山。關因有事決定延期。或附一部。附參於山本氏所組織之青年會員。亦可知云。

道將總會

嘉義道將訓練會第二回定期總會。定二十八日午前十時。開於宜蘇縣。議題如下。

嘉義

預防注射

嘉義市役所及管轄第一四號。以農林省人江藤綱局長。指導實業學務部長。指導實業教育。

東石

庭球大會

東石郡下第二回庭球大會。假勝杯之爭奪。田村庭球團長吳鐵明氏主催。決定月三十一日午前八時半起。在村子公學校。庭。及俱樂部。廻開第二回庭球大會。假勝杯爭奪。其會員申込期日。自二十四日起。至來二十八日止。會費ダブル金二圓。シングル金五十錢。當日持參云。

校友發會

朴子街村子公學校第十四回卒業生。此番由該校增設男女部名發起組織校友會。定于來三十一日正午。假村子水樂旅亭。開發會式。招待恩師。閉會親宴云。

會事

▲低報竹社。詩人鷗子洲氏逝世。竹社諸詞友。初擬於三十四日。在其家爲開弔慰式。一其後以準備上不及。乃改延三十一日午後一時云。

▲環芳金瓜石鐵山。訂來三十九日之山神祭。即金瓜石小公學校及男女青年團。卜其社祭由田中所長設宴。報花金瓜石紀念大運動場。欲舉行百米競走等云。

▲新竹一公第二十四回同期卒業生。訂來三十夜六時。在新竹公會堂。開懇親會。是日徐興有姚輝旗氏。寄贈旗額引揚。

▲森中同窓會。去二十五日午後。開臨時總會。出席者十四名。協議修改會則。及除名會員一名。自然失格一名。竝雜事而散。

▲嘉義市方面委員助成會竝會定三十日午前十一時。在公會堂開會。附議事項。爲前年度事業報告。及收支決算。竝本年度事業計畫及預算等。

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
臺日新報社
臺北市本町
電話代表番號三八〇〇
三八〇五
定價（一ヶ月前金貳圓八十錢・六ヶ月前金五圓四十錢・一ヶ年前金拾圓）
廣告料（一行十五字詰一回金五十錢・一ヶ月金貳圓・一ヶ年金拾貳圓）

●大發見
胃腸病はせり
デルビーでなほる
デルビー
デルビー定價（十五包入金二圓・三十包入金三圓・四十九包入金四圓・百包入金五圓）
全治者の實話
私は五六年前より胃腸が悪くて苦しみ色々の薬を飲んでも治らず殊に食事をすると胸がつかえて苦しく食べた物が下へ降りず胸に詰まつて苦しみ日々の業務に差支へ困つて居りました、或日、一人の友人が来訪して呉れ有名な病院にも入院して其他色々の薬も飲みましたが更に効なく友方に送つて貰ふ途にデルビーの効能を聞き知り、早速デルビーの服用をはじめ二包一缶と共キメ五月分を服用せしに二包一缶と共キメ四缶は御陰にて順調に増し日々の業務に励まして一家族揃の日常生活に立帰つて居ります、其後は他人にもデルビーの効力を大なる喜びを知らせて居ります
前橋市紺屋町　神代太郎
デルビー
デルビー定價（十五包入金二圓・三十包入金三圓・四十九包入金四圓・百包入金五圓）
臺灣主治效能
本舗　臺北市榮町四丁目　信生堂　森田藤吾
代理店　臺北市本町　資生堂
臺北市新起町　山陽堂
基隆市　榮町　廣生堂
◇――全國到る所の藥店にあり――◇

中央大學
正則英語學校
中央大學豫科
中央大學商科
中央大學法科
中央大學經濟科
中央大學專門部
中央大學高等師範部
中央大學女子部
中央大學女子專門部
中央大學女子高等師範部
中央大學女子商業部
中央大學女子英語部
中央大學女子家政部
中央大學女子音樂部
中央大學女子國文部
中央大學女子圖書館學部
中央大學女子體育部
中央大學女子保育部
中央大學女子看護部
中央大學女子醫學部
中央大學女子藥學部
中央大學女子獸醫部
中央大學女子農業部
中央大學女子工業部
中央大學女子美術部
中央大學女子音樂部
中央大學女子國文部
中央大學女子圖書館學部
中央大學女子體育部
中央大學女子保育部
中央大學女子看護部
中央大學女子醫學部
中央大學女子藥學部
中央大學女子獸醫部
中央大學女子農業部
中央大學女子工業部
中央大學女子美術部
普通文官講義
中央獨學協會
小學卒業の學力にて獨學で二年間に高等文官となり合格に必要な學科の講義を網羅する獨學の指針
中央獨學協會
東京市麹町區大手町二丁目六番地
電話丸ノ内（二）一〇〇〇番
中央大學
家庭常備藥
化粧と外傷
青寫眞感光紙
新甲
東京日本橋區通一丁目
電話本局（二）一〇〇〇番
ヂアスターゼ
ヂアスターゼ
仁丹がタダか？
マッチがタダか？
仁丹、赤小粒二錠分を添へ
正價二錢
◎もえくずで容物や壁などが汚なきインプル式
仁丹
Tinfon
ヂアスターゼ
油斷は大敵
時は今！
デシンの一錠
大患なき防ぐ
デシン
デシン
SIN-G
デシン
藥店に取寄す
神戸市兵庫區

一刻
下の急務！性的神經衰弱はトリカピンで一掃

●仕舞公告
公告
●公告
●公告
●

臺灣米の統制を過るな

農村救濟は內地のみでない

一

臺鮮米の統制問題に就ては既にその統制が各方面に出づるものと期待され、殊に南地の關係者に多大の不安と脅威を與へ、先般來臺鮮兩地に於て屢烈なる對策運動が行はれ、兩地共々、對內統制團體を組織し、朝鮮からは隨時委員を上京せしめて後方當路に向つて陳情をなし二方ならぬ努力を拂ひ、當局も亦臺鮮兩地の關係者の意向を參酌して統制反對の決議をなし、實行委員を選擧して總督、政務總監及農務課長に陳情するところあつたが、中央政府に於ては植民地の反對運動に鑑み內地個別に區劃されやうと更に研究調査の上今秋の通常議會に米穀統制案を提出すう方針にて新に六名の調査委員を任命するなどその固き決意のほど窺はれると共に、已近米價が著しく低落した事實に鑑みても此の統制は早晩實現するものと見なければならぬ。而して臺鮮の反對期成同盟會では右の影響に鑑み後じめ米穀關係の一人たる帝國製糖社長上田安三郎氏を臺鮮米の良き理解者として此の問題の爲め時の臺灣の爲めに極力活動したやうである。

二

臺鮮米の統制が移入を制限せずして果して滿足に行び得るか何うかは問題である。若し增の如く移入を制限されると其制限による移出不能が假に八十萬石の代金千數百萬圓の打擊は八十萬石の代金千數百萬圓の打擊は八十萬石であつてもその打擊は決して生ぬるいものでない。米價の暴落、地價の下落、延ては購買力の激減一般市況の悲觀、金融の梗塞、納稅の困難不成績等甚及ぼす影響甚大であるを共に、一方內地より移入する肥料を始め各種衣食住に關係する商品に對する關稅を減少し開港互に不利な結果を招來するに於ておや、臺所者としては此の點に關係に深き考慮を拂ひ植民地統治の大方針より切に善處を望んで已まれるものである。

三

本島に於ける農村の實狀は內地ほど窮迫してゐないが、近年の米價下落と一般農作物の不況により收入減退して可なり疲弊してゐることは事實である。即ち昭和三年の本島農家總戶數三百六十萬戶のものが昨六年には二百三十萬戶に減退してゐるに見ても、その一斑を知ることが出來やう。此の農村疲弊に對して、總督府に於ても產業調查會の上各種水利組合、產業組合等の負債利息の低利借換其他の方法に依り農村救濟を行ふ方針のやうである。農村の救濟は單に指導よろしきを得ず、產業團體に於て積極的にもやはり之が對策を講ずるの必要があるのであつて共に該統制問題の爲めに臺灣側を不利に陷らしめざるやう內地の要路を始め各方面の理解と同情を得べく官民努力するやう望む次第である。

救濟は遲れてならず
臨時議會の開會を急ぐ

農相、首相に進言して
一部負擔を考慮

【東京二十七日發電通】二十七日午後一時十五分齋藤農相は後藤農相と會見したが、その際後藤農相は農漁山村の救濟は一日も速かに爲す要あり、臨時議會召集も八月二十日頃としたい、九月に入れば救濟事業たる道路河川の土木事業遂行上に支障を來す恐れありと進言したので、首相は之を諒とし財政問題に付き午後二時五十五分高橋藏相を訪問意見を聽取した、一方後藤農相は官邸に居殘り柴田書記官長と會見、救濟に伴ふ豫算法律案の作製に付き協議の結果この際關係五省會議を開き最後の決定を爲し大藏省に廻付し臨時議會の開會を急ぐこととなつた

時局匡救施設費二億
各省の要求全部出揃ふ

【東京二十四日發電通】時局匡救施設に關する各省の要求が全部出揃つたので、即ち總額は三億圓に達し來月匆々閣議に附議する筈

在滿各機關に
全面的な大刷新

邦人職員に廣汎な異動

【東京二十七日發電通】四頭政治の際後藤農相は農漁山村の救濟は一日も速かに爲す要あり、臨時議會召集も八月二十日頃としたい、九月に入れば救濟事業たる道路河川の土木事業遂行上に支障を來す恐れありと進言したので、首相は之を諒とし財政問題に付き午後二時五十五分高橋藏相を訪問意見を聽取した、一方後藤農相は官邸に居殘り柴田書記官長と會見、救濟に伴ふ豫算法律案の作製に付き協議の結果この際關係五省會議を開き最後の決定を爲し大藏省に廻付し臨時議會の開會を急ぐこととなつた

駒井總務長官は
著京後、辭表提出

後任は丸山氏か兒玉伯

【東京二十七日發電通】駒井總務長官は東京著と同時に辭表を提出することとなつた後任は丸山鶴吉氏又は兒玉秀雄伯說が傳へられてゐる

各種の案件を
持つて行く

駒井總務長官語る

【臺北二十七日發電通】駒井總務長官は二十七日午前十一時四十分臺北發特急で總督邸へ赴任した

今回の歸朝は滿洲國總務行使で新航空路を開拓しつつ吉敦線に沿ひ朝鮮國境を經て出で同地より日本海を橫斷し、敦賀上陸の豫定で東京に到著するもので、この飛行の結果將來新京、東京間を飛行機連絡に依り一日で往き來出來る航空路が開かれやう

丸山氏說に
軍部は反對

滿洲國總務長官の後任

【東京二十七日發電通】駒井總務長官の後任候補丸山鶴吉氏に就き軍部は絕對反對を申

水町顧問官の
後任協議

平沼副議長が首相を訪うて

【東京二十七日發電通】平沼樞密副議長は二十七日午後一時二十分無任所相を訪ひ水町袈裟六氏が滿洲國參議に決定したその後任問題竝國璽鑑に付き懇談交換を行つた

長官官邸の
晚餐會

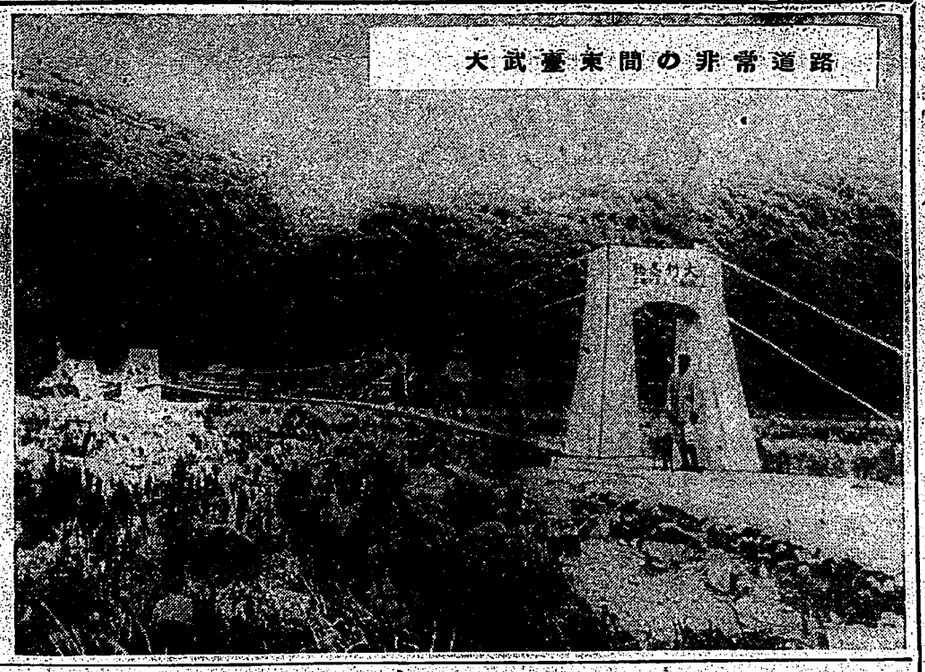
矢吹博士を招き

平壤總務長官は目下來臺中の矢吹慶輝博士を二十七日午後五時官邸に招いて晚餐會を催した

水町袈裟六氏
滿洲國參議に

外交方面參議は
小幡酉吉氏が有力

【東京二十七日發電通】滿洲國參議府官制中參議は滿洲國に特別の關係ある者中より任命し內閣總理大臣の奏薦に依り國務院總務長官之を經由して國務院に推薦し國務院會議を經て國務總理之を任命することになつてゐるが、參議は何れも



修繕も出來ない 臺南市の危險家屋

警察の調査では百九十戸

内大通りの本町二丁目通りで店舗の修繕用地を借受けてそこに移転を命ぜられた【臺南電話】民衆食堂新築問題で市内警察部では市内の危險家屋の調査を進めてゐるが、其の數は百九十戸の二倍以上に上るらう

紛糾せる新樂園 鹽埕町へ移轉か

商工會も使用許可願提出

【臺南電話】民衆食堂新築問題で市内警察部では市内の危險家屋の調査を進めてゐるが、其の數は百九十戸の二倍以上に上るらう

赤十字愛婦 共同巡回診療

二十八日新竹へ出發

日本赤十字社及び愛國婦人會臺南支部共同の巡回診療は昨年度各州下に於て六七日間實施し好評嘖々たりしが本年度は一班下の如く九日の豫定で其の第一回を新竹州下に於て施行することになり、診療班は本月二十八日午前八時三十分臺北驛發列車で出發左記日割に依り實施する筈である、尚診療班には耳鼻科の醫員若くは婦人科の醫員を加へる筈である

▲七月二十九日　所
▲七月三十日　同　所
▲七月三十一日　苗栗郡苗栗庄
▲八月一日　同　所
▲八月二日　同　所
▲八月三日　中壢郡中壢街
▲八月四日　同　所
▲八月五日　同　所

臺南市最初の 衞生協議會

コレラ、チフス防遏等附議

【臺南電話】臺南市では來る二十八日午後一時より衞生委員、內地人、本島人醫師會員、市會議員、市當局者出席の下に衞生協議會を開き、市會議員に於て現下の衞生狀態に關する意見を附議し、臺南市に於ける衞生施設に關する件、コレラ、チフス豫防に關する件、其の他の豫防注射に關する件、其の他の豫防注射に關する件、其の他の豫防注射

ラヂオ欄

今日の番組
J・F・A・K
七月廿八日(木)

午前の部
【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日の天氣のお知らせ(東北のみ)　東京市測候所發表
【六・三〇】講話講座、第八講…中根正世
【七・〇〇】名曲鑑賞講座…解說 一條俊三郎　第三回…室内樂の名曲…四重奏曲、第六番、ニ短調(死と少女)(シューベルト作曲)　ブダペスト絃樂四重奏團　第一樂章アレグロ、第二樂章アンダンテ・コンモト、第三樂章スケルツオ、アレグロ・モルト、第四樂章プレスト　ブダペスト絃樂四重奏團
【一〇・〇〇】今日の家庭料理…解說 江文也
【一一・〇〇】日用品小賣物價…東北帝國大學經濟學部發表
【一一・五九】正午の時報、氣象通報(東北のみ)

午後の部
【〇・一〇】放送局編成ニュース
【〇・二〇】通俗講座…海の雜話(その二)　高橋百千
【一・〇〇】氣象通報(東北のみ)
【六・三〇】子供の時間　(一)お母さんの病氣(三女)平原千惠子　(二)お母さんの病氣(三女)平原千惠子　(三)海の思出(四男)吉見久夫　(四)あげは(四女)桑原智子　(五)蜻蛉(五男)樫田正明　(六)果物屋の店先(五女)水木登志子　(七)少年野球(六男)服部利勇　(八)夏の夜の淡水河(六女)倉山早苗
【七・〇〇】趣味講座…海の雜話(その二)　高橋百千
【七・三〇】ラヂオ體操
【七・三五】ヴァイオリン獨奏(東北のみ)　加藤義三郎　ピアノ伴奏　上田仁
【八・三〇】講演講座…琉球事變　山田一等兵
【九・〇〇】常磐津(東北のみ)　勝太郎　千代壽　勝菊
【九・二〇】時報、氣象通報、東北帝國大學經濟學部發表、家庭ニュース(東北のみ)　放送局編成ニュース(東北のみ)　東京市電車運賃改正第一期實施に關する市電當局發表
【九・三〇】ヴァイオリン獨奏　加藤義三郎　ピアノ伴奏　上田仁
【一〇・〇〇】放送局編成ニュース(東北のみ)　東京市電車運賃改正第一期實施に關する市電當局發表
【一〇・一〇】ヴァイオリン獨奏　加藤義三郎　ピアノ伴奏　上田仁
【一〇・二〇】ラヂオ體操

本島出身の江文也君
東京から獨唱放送
獨唱とヴァイオリンとピアノ獨唱
(午後七時三十分―臺北のみ)

今晩の演奏は吉氣溌剌たる新人江の獨奏である。假裝の上田仁氏に山田耕作氏の樣下として樂壇に相當の地位を確保してゐる人で、殊に假裝の技術に於ては既に定評があるが、他の三人は此の春の日本に於て始めて行はれた「コンコール」に優秀な成績を收めて「特選」に入選した新人である。

▲獨唱の江文也君　資質出身のまだ二十三歳の若人である、幼少の時分に臺北に住み、上田中學を卒業後上京して武藏野音樂學校に入學してチエアではあるが、昭和五年以來獨逸ベルリンに留學し歸朝したエンチエルトを獨奏した時は樂壇のファンにはまだ記憶に新たであらう、大正十年北海道函館で勝本盛三氏に一ケ年師事、十二年歸朝、若くして樂壇入隊、ヴァイオリンは箱と自習で入校後は故多忠亮氏等に師事してゐる、本年二十七歳

▲ピアノ獨奏の加藤義三郎氏は陸軍軍樂隊の二等樂手で昨年夏北樂隊が渡歐した時も同隊において來歐し、樂壇でコンチエルトを獨奏した時は樂壇のファンにはまだ記憶に新たであらう、大正十年北海道函館で勝本盛三氏に一ケ年師事、十二年歸朝、若くして樂壇入隊、ヴァイオリンは箱と自習で入校後は故多忠亮氏等に師事してゐる、本年二十七歳

▲ピアノ獨奏の上田仁氏も上野出身ではない本年廿四歳で、昭和二年東京音樂學校入學、本年本科を卒業した新人で、在學中は伊達源氏に師事はレオ・シロタ氏に師事してゐる

名曲鑑賞講座
【午前七時より】(東北)
解說 一條俊三郎

▲第三回、室内樂四重奏曲、第六番、ニ短調(死と少女)(シューベルト作曲)
第一樂章アレグロ、第二樂章アンダンテ・コンモト、第三樂章スケルツオ、アレグロ・モルト、第四樂章プレスト、ブダペスト絃樂四重奏團

▲第三回からは一條俊三郎氏が解說を擔當される

夏季特別講座
【午前六時三十分】(東北)
▲通俗講座…第八講
中根正世

臺灣講古
【午後七時三十分】(東北のみ)
▲三國志(第三部)…頁

全國中等學校野球
臺灣地方豫選決勝戰
臺北市圓山野球場より中繼
【午後零時二十分―臺北】

先に豫選で行はれた第一次豫選部豫選に優勝した臺北中學と、二十三日より三日間行はれた第一次北部豫選に優勝した淡北工業との優勝の決勝戰である、この決勝戰は三回行はれるもので、今日がその第一日で、放送開始は零時二十分入場式が零時半、試合開始は一時半の豫定である

子供の時間
【午後六時三十分】(東北)
▼獨方開始　臺北市第小學校兒童の男女兒童の人數の自作獨方を各自がマイクロフォンの前で朗讀するのである
一、僕の苺さん　(二男)深川　臨
二、お母さんの病氣　(三女)平原千惠子
三、海の思出　(四女)吉見　久夫
四、あげは　(四女)桑原　智子
五、蜻蛉　(五男)樫田　正明
六、果物屋の店先　(五女)水木登志子
七、少年野球　(六男)服部　利勇
八、夏の夜の淡水河　(六女)倉山　早苗

趣味講座
▲海の雜話(その二)
【午後七時より】(東北)
高橋百千

關東大震當時商船はどんな行動をしたか？といふ事を今晩は話される、歐洲大戰當時獨逸のUボート(潛水艇)の恐るべき活躍ニつてイギリス海峽や地中海は完全に彼等に包圍されて了つた、當時のイギリス海峽に於ける商船の行動又日本の商船が世界各國に行つていろ〳〵重大任務に從事中殊に海峽に於ける日本の商船の名と日章旗を誇つた話等をされる

常磐津
(臺北)
【午後九時より】
▲『佃船頭』　川島成菊
久し振りに川島成菊さんの彈き語りで、珍らしい曲である

家庭百科問答
【午前九時三十分】(東北)
▲酸洗カタルに就いて
▲食後水泳に就いて

家庭料理獻立
【午前十時より】(東北)
金村カネ發表
▲簡易西洋料理(其一)

病人に讀ませる
本の選擇に就て
―病氣、性質、環境により選ぶ―
ウオーカー女史の新主張

病氣によつて目ぬすゝれゝに苦しめられてゐる病人にとつて本を讀むといふことは何よりも樂しいことであるに違ひありませんが、この讀書といふことは病人にどんな影響を與へるものなのでせうか、それについては最近アメリカではずゐぶん問題を起して騒がれて居りますが、カスリン・ボヤスウオーカー女史はフイラデルフイア病人にはどんな書物をすゝめたらよいかといふことについて意見を述べましたが、病氣快癒と關聯によつて本を選び、それが病人に與へるなものであれば、讀書は却て病氣の役に立つものだといふことを證明して左のやうな種々の注意を試みて居ります。要は病人の一人一人について性質、環境、病狀のすべてに適合したものを選ぶことで一方に有益であつても他の一方には害になるといふことも往々にしてゐるので一概にさうだと斷定を下して居りません、では女史の主張どんなものかといひますと大體次のやうです

◇

現在の種物面は醫正院などの病院には殆んど必ず圖書に關する本は一册おかれて居らず、病院には「讀」といふ字はどの本からも出すことは出來ません、病院には樂な力強い書物が選ばなければならず、總て病人に關する書物は避けるのが智慧で、輕快な感覺に訴へるのが最も適當であります、書物によつてその讀まれてよい書物はすい分ふもので、病人に面白いものが先方の人には苦しいものであつたりします、又性質を男子とした書物は智識慾旺盛への慰安にはふさはしいものではなく、消極的な書物や家庭不和等問題の解決な問題、自殺、變な心中、惡事などを主題とした書物は、一般にとつても勿論な感情の病人には禁ずべきです、小說やうな類を病院にあつて子を持つ母に讀ませたりするのも絶對禁物くする一つの例です、要するに病人を出來るだけ興奮させやうとするには、樂天的といふことも大切でありますが、その病氣により病狀により醫師によつて適否のあることは勿論に注意することの必要であることは勿論に注意することの出來ないことではありますまいか

臺日俳壇
村上鬼城選

宮崎　佐藤　無我
もう〳〵と夏の匂わく山の路
掛り江や水泡にをどる水馬　藤興　宮子
鳴火のやらはる神や五月闇　鳥取　山英　子
玉蘭の花の盛りや草の宿　臺北　宮尾　雪臣
さら〳〵とまこもの風や秋の雨ふる
銅の葉にそよ吹く風や秋の秋
石榴や風吹きさくる昇かしら
蘭の花や蜻蛉とぶる雨の雨
狂はしく剣ふて〳〵草いきれ　臺北　山田　翠氷
蝦ないて蘭つき盛の夕日哉
夏川に突き出る雨のよこれ水　新竹　木下　夢
雨やみて空のながれや十三夜

サマコロン・ベヂマクリーム・ベヂマーラム　本舗　東京・日本橋　天野源七

大動力を孕む 日月潭工事

本工事に入って既に半歳 キロの十萬 各工區現場廻り (六)

第一工區武界から線路を越えて東地に降りる

つて來る 話車停留場 であり電力會社の所のある所であります。第二工區の大林組出張所や寮道路の大林組出張所や寮道路の第一工區の飛島組も此處に出張所を設けてゐる。東地から南方へ直距二十分、水頭谷に至る。此處が頭から第二工區大林組出張所である。工事は第二號隧道より、第三號隧道、第四號隧道の仕事である

上口といつた 隧道ばかり

たゞの一つもない。隧道は四つに違つた様に長さ二十八百七十間位ありそれが分擔して穴を掘つてゐる。一番長いのは第二號隧道で現在掘鑿一千四百五十尺に達し殘り七百五十尺を殘すのみとなつてゐる。本隧道下口の岩盤は上口と違つて硬く掘鑿も容易で掘進も早く、既に全體の三分の一を掘鑿した。第三號隧道は一日平均掘鑿進行六尺として

昭和九年の 七、八月迄 には完成する筈である。隧道工事の仕事は一番困難な仕事であるが、第二號隧道は前回に述べた様に長さ二十八百七十間位ありその下口半分を大林組が分擔して穴を掘つてゐる。

曙光

(57)

生方敏郎作
中野修二畫

求婚（六）

まつ、おほよその筋はついた。と、晋田はむひとに寝んだが。俺し、母子に現在父親がある以上いかに自由な家庭にもせよ、第一先に父の承認を經なければなるまいしかるに、晋田はまだ銀行中の、その父に一べんだって會ってすらゐない。

父のことを母子に聞いてみないで、結婚にまで話をすすめたのは晋田では無かつたか？

晋田は戰場の間に、から反省しかつた。しかし、反省よりも感激に流されてしまひたかつた。病氣の彼は、一層に固がきらってしまひたかつた。

「僕たちばかり、こんな話を進めたところで、町ちゃんのお父さんは、さについて、何と仰るだらうねえ、町ちゃん」

二人は、まに何時しかだつたり寄り添ひ、晋田の手は町子の膝に掛くやうにかかつてゐた。

町子はハンケチをくはへて、引つぱつた。

「家のお父さんは、私たちのことには、何もいはないわ。家にはめつたにゐないんですもの…年が年中、銀から銀なの…でも、今月末には東京へ降つてくるかも知れないわよ。」

「お父さんは反對しないかしら？そんな気はしない？」

「反對してみたところで仕方のないことだわ。それだけ私たちは、親孝行をしてゐるわけなのよ」

「感心だうだ。僕は町ちゃんのお父さんに一度もお目にかかつてゐないんだが、子供の教育仕方から話へても、すゐぶん物の分つた人なんだね……」

「さうかも知れないわ。しかし、先生、父を褒めつちやいけないわよ。私の父は同情されてもいい人よ、不遇英才だわ。しかし、不遇は何處までも不遇なのよ。自分のことにしてみると、不遇はちつとも有難いものぢやないわよ。そりや、一口に不遇といつただけでは、良いも悪いもないやうなものだけど、不遇の内容を徹月見てると、つくづくいやになるわ」

「感激ですか？僕なども似たやうなものなんだがなあ……何うして

（十二）臺天善感

親に孫は國に對について

遠くたが今度は私達が臺天で聞いたもの聞いたものの中で重要なもの二、三を簡記しませう

解決された滿洲の土地問題

關東州を除いた滿鐵附屬地には内地人十萬七千餘人他に朝鮮人二萬五千餘人が住んで居りその他滿鐵附屬地には九千人の内地人と八十餘萬人の

朝鮮同胞

が住んで所謂二十一ヶ條條約の中に

「…日本國民は南滿洲に於いて各種商工業上の建物を經營するため必要なる土地を商租する權を得」

とあるにより滿洲の地で自由に商工業を營み建物を建てたり土地を所有したりする權利を有してゐる事は既に「滿鮮地理」により

商租權を

認められ長い間紛糾を續けて來たのでした。

とこゝ云ふのは滿鮮人は條約を交換に際しむくまで「支那人」として外國人と契約して支那の國法を施行しその他外國人と結託して國家に不利な行爲に出でたるものは外國人として處罰又は國外に追放する」

と云ふ法律を制定し第十一ヶ條條約がその效力を發生する以前に

支那人で　日本人に土地を貸つたり使したりした人に對して國法を加へて來たのですがそれが今回の滿鮮國成立により日滿兩國の協議に於て關者の不法の壓迫を除絶し五月に「土地商租法」と云ふ新借地令を發布して日本人の土地商租を認め永年の懸案を解決したのでありますが新法の內容は、土地を借りやうとするものは永租期契約を結ぶ事が出來る、但し永租期間は三十年として更新して租借人の權利を侵害する事が出來ない、今日は滿洲でないから農民國土統制を統率する強な必要なない、借地するときは有長期がに國の立會を要し契約書の作成を要す、借地する時は隣より派遣員を出し區界を明らかに檢査して他日問題を起さない樣にする

就職難の滿洲

鐵路の鐵道又は鐵附の從業のある爲めには勿論その從業なる鐵道を辭つて滿洲で一儲けしやうといふ連今のところではインテリでも又は職業婦人でも

先つ絶望　に追ふと云つて良い位であります。これと云ふのは前述の現在の滿洲は兵匪の橫行時代で殺人、放火を働いて來たのですがそれが今回の滿洲國成立により日滿兩國の協和に於て前者の不法の壓迫を除絶し五月に「土地商租法」と云ふ新借地令を發布して日本人の土地商租を認め永年の懸案を解決したのでありますが新法の內容は、土地を借りやうとするものは永租期契約を結ぶ事が出來る、但し永租期間は三十年として更新して租借人の權利を侵害する事が出來ない、今日は滿洲でないから農民國土統制を統率する強な必要なない、借地するときは有長期がに國の立會を要し契約書の作成を要す、借地する時は隣より派遣員を出し區界を明らかに檢査して他日問題を起さない樣にする

覺束無く　私達の樂天

失業に惱　んでゐる脫

唯漫然と　して滿洲

姜を自慢にする風習

これも樂天の二、三の所で聞いたことですが滿洲の商人が取引をする際に相手のものに自分の富の程度を示して信用させる方法として

相手方に　對しての

金の偉力　が物を云つてゐるかを感じせずにゐられませんでした。そして私達は「金儲けが出來る」と云ふ事が道徳的であると云ふ事よりも遙かに重要視されてゐる事を知つたこの眞なる風習に一種のグロ味を感じ急行車に乘り込んでからも暫を絶へて笑ひ合ひました。

身の上相談

根談相手もなく異常に陷る精神上の問題で個相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい相談や回答はお斷りします

軍人以外に嫁入するはいや

試にお聞かしい事で御座いますが私の娘ちをおき下さいますか私の娘は軍人が取引をする際に相手のものに自分の富の程度を示して信用させる方法として

率直に兩親に話されるが宜しい

世間の女性の中にはあなたと同じ樣な性格を持つてゐる方が相當にありますので何も恥かしがる必要はありますまい、軍人がお好きなら軍人へ嫁きたいといふ意を御兩親に率直にお話になるのがよいと思ひます、さうすれば自然さういふ方面へ御緣談が來てうまく纏まるものと思ひます然し人間は四十パーセント乃至六十パーセント位は運ですから盡んでも叶はぬ事もあります、ですから盡んでも叶はぬ樣なら良緣と思ふ緣談を進めた方があなたの爲めと思ひます、更に角あなたの希望を事前に兩親へお話しになつておく方がよいと思ひます（三重　K子）

金の偉力　が物を云つてゐるかを感じせずにゐられませんでした。そして私達は「金儲けが出來る」と云ふ事が道徳的であると云ふ事よりも遙かに重要視されてゐる事を知つたこの眞なる風習に一種のグロ味を感じ急行車に乘り込んでからも暫を絶へて笑ひ合ひました。

相手方に　對しての

姜を自慢にする風習

これも樂天の二、三の所で聞いたことですが滿洲の商人が取引をする際に相手のものに自分の富の程度を示して信用させる方法として

唯漫然と　して滿洲

失業に惱　んでゐる脫

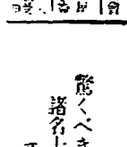
覺束無く　私達の樂天

金の偉力　が物を云つてゐるかを感じせずにゐられませんでした。そして私達は「金儲けが出來る」と云ふ事が道徳的であると云ふ事よりも遙かに重要視されてゐる事を知つたこの眞なる風習に一種のグロ味を感じ急行車に乘り込んでからも暫を絶へて笑ひ合ひました。

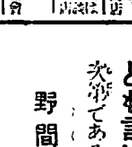
在廣東のお歷々

近頃の元氣旺盛振り

×氏歡迎會の席上から
臺北無名會への寄せ書



（1）中西×氏、落後の氣概を示す



（2）宮田軍司、力あまつて困り顏の由、一昨夜來自立つてやせたとある

（3）矢野部男　ブリクチの樣い

卑南社衰亡の原因

卑南社頭目三男　舊名レンサイ
志波巖

家庭メモ

梅雨時もまう一引けてカラリと晴れた夏の空をみるやうになりますが、今までジメ〳〵と雨や陰氣で、カビたり、不潔になつてゐる、家庭の隅とかお庭のさゝい、食器類や服人らが氣を、きれいにお掃除する事も忘れないやうに願ひます。夜山風も天氣のよい日時々ほしてよごれものに注意に注意します

氷嚢の利用法

古くなつたり、かり明して使用出來なくなつた氷嚢に、ぬれた手拭を入れて使用すると、氷嚢の表面に、ぬれた手拭の跡ができないで、使用出來なくなつた氷嚢も

刑期を終へて出獄後 竊盜の眞犯人現はる

盛進商行の貴金屬盜難事件

【眞犯人は情婦】 廿七日公判開廷

臺北州海山郡中和庄四十張三十五林石金は昭和三年十二月二十七日臺北市本町二丁目五號雜貨商盛進商行に於て騰時計、懷中時計合計三箇（價格百二十七圓）及び同月三十日同所で貴金屬ダイヤ入指輪（價格一千二百圓）騰時計、懷中時計（價格百二十圓）竊盜犯人として臺北地方法院に於て懲役一年を言渡され上訴も爲さず茲に一年の刑を終へて出獄したばかりの前科者であるが、今回も亦た同人の犯行に相違ないと云ふので、去る廿七日午前十時から同法院刑事第二號法廷で公判に附されたが、被告は頑として犯行を否認し、檢事の論告に入るや、

「本件は餘くべき事件であり、林石金を盜犯の名の下に起訴した檢察當局の態度は不當である」

と論告に對して反駁を試み、林石金に對して懲役一年を言渡すべきであると述べ、

「被告は前科者であり、又犯罪の動機、手段、方法等から觀ても極めて惡質であるから、檢事の論告通り懲役一年を言渡すべきである」

と辯護人の辯論があり、午後一時閉廷、判決は來る三十日午後一時言渡さるゝ筈である。

情婦を訴ふ

林石金は「自分は全く竊盜犯人であり、情婦の貴金屬竊盜犯人ではない」と主張して居るが、檢事は「自分が竊盜犯人として檢擧されたとき、情婦の貴金屬竊盜犯人であるなどゝ申立てゝ居るものである」と述べ、

「被告は前科者であり、又犯罪の動機、手段、方法等から觀ても極めて惡質であるから、檢事の論告通り懲役一年を言渡すべきである」

と辯護人の辯論があり、午後一時閉廷、判決は來る三十日

情婦を訴ふ

林石金は「自分は全く竊盜犯人であり、情婦の貴金屬竊盜犯人ではない」と主張して居るが、檢事は「自分が竊盜犯人として檢擧されたとき、情婦の貴金屬竊盜犯人であるなどゝ申立てゝ居るものである」と述べ、

「被告は前科者であり、又犯罪の動機、手段、方法等から觀ても極めて惡質であるから、檢事の論告通り懲役一年を言渡すべきである」

と辯護人の辯論があり、午後一時閉廷、判決は來る三十日

兩陛下御避暑

八月一日から那須に

【東京二十七日發電通】天皇陛下には昨晨重大にして今夏の御避暑は御取止めの御豫定の所一本宮又は先般内閣寺公を御召しし、特に御避暑御滯在の御内意を御傳達遊ばされた由拜聞、愈々八月一日皇后陛下御同伴にて那須御用邸に御避暑あらせられ御昨晩御會まで御滯在あらせらるゝに決定した

妙齡の内地人美人 芝山巖で自殺を企つ

カルモを嚥んだ上短銃を放ち 一夜明けて救はる

廿七日午前九時頃臺北州七張庄芝山巖に同地の開業醫某氏が園藝に行くと婦人の死體が横はつて居るので直ちに警察に通報した、警察では直ちに臨檢の上檢視したが、死體は年の頃十九、二十歳位の内地人美人で、所持品中には何等の手掛りもなく、又た附近の人々も知らないので、或は自殺を企てゝ芝山巖から臺北方面へ逃げる途中ではないかと見られ、目下取調中であるが、

震へ聲で救ひを求めて

死體は十七、八歳の内地人美人で、所持品中には何等の手掛りもなく、又た附近の人々も知らないので、或は自殺を企てゝ芝山巖から臺北方面へ逃げる途中ではないかと見られ、目下取調中であるが、

震へ聲で救ひを求めて

死體は十七、八歳の内地人美人で、所持品中には何等の手掛りもなく、又た附近の人々も知らないので、或は自殺を企てゝ芝山巖から臺北方面へ逃げる途中ではないかと見られ、目下取調中であるが、

戀・國境を超えず

留學生を慕つて對岸に渡つた 女學生悄然引返す

【眞犯人】 色白の年増女

素直に事實を肯定

虚僞の自白をした事は 懲役を恐れたからだと告白

【基隆電話】 基隆市社寮島附近の【基隆電話】 基隆市社寮島附近の

『慚愧に堪へぬ』と 檢察官率直に出る

懲役一年六月を求刑

大日章旗飜るか 三段飛と走高跳

オリムピックを語る（六）

インテリ女性を 眞似て見ただけ

入院中の光子語る

圓山の動物園は 不夜城の大壯觀

今夜から夜間開場

不換紙幣を 北滿に密送

犯人はフランス人

廿七日記事解禁

中等野球臺灣豫選 けふから決勝戰

高中と北工が 圓山で

戀・國境を超えず

留學生を慕つて對岸に渡つた 女學生悄然引返す

ピストルは 奇怪にも紛失

士林分室で嚴探

家出女房の 溺死體發見

社寮島附近で

情婦を訴ふ

護送の愛鄕塾長 奉天で語る

日本存立の爲めに 已むなく斷行

佐々木選手 足を痛め

出場は困難

基隆合同廳舍 上棟式 きのふ盛大に擧行

新竹中學同窓會

前人氣

十米ぐらゐの 風が吹かう

第四警報出づ

廿八日の北部地方

立大野球場で 全交通團練習

勅使街道の鋪裝 ちかく完成

ドライヴに持つて來い

大地に立つ

大地に立つ 初公開

漢文臺灣日日新報

滿洲國參議外交顧問
小幡酉吉氏有力

二十七日東京電。滿洲國參議三名中。決定軍事顧問。筑紫中將。財政顧問。水町袈裟六氏。外交顧問。前駐法大使小幡酉吉氏說有力。

芳澤前外相亦有力

二十七日東京電。滿洲國參議之中。外交方面。小幡氏之外。芳澤前外相亦有力。與幣氏之交涉。尚未開始。軍部以芳澤氏久駐中國。事情精通。極為適任。又三氏皆決定。水町氏當為首席云。

恩賜發明獎勵金
欲授於九名發明家
七名經已決定

二十七日。東京電。天皇陛下。以獎勵發明協會。交付御下賜金。協會於本年度。對國家的優良發明家。交付二萬圓獎勵研究費。舉數十名候補者。於同協會之電氣。機械。農林。化學各部。嚴密審查結果。此最大榮譽恩賜獎勵金。對世界的發明研究之九名發明家。決定如左。此獎勵金。來月日本俱樂部。將於發明協會定期總會席上。對九發明家。贈舉交付式云。

▲有線電信　東京帝大工學部教授　工學博士　藤非恒太郎
▲電氣紡織機及電氣紡織製造機　福岡　香西金次郎
▲活塞子輪　理化學研究所長　工學博士　大河內正敏
▲長短波電波之研究　東北帝大工學部助教授　工學博士　宇田新太郎
▲木纖維人造板　京都帝大農學部教授　農學博士　志方益三
▲弧光研究　京都青柳研究所　工學博士　青柳榮司
▲(不明)　高砂香料會社技師長　工學博士　堀內利器
▲木纖維人造板　京都帝大農學部教授　農學博士　志方益三
▲弧光研究　京都青柳研究所　工學博士　青柳榮司

滿洲事變
論功行賞

二十七日　東京電。滿洲事變勳第三回論功行賞。目下賞勳局陸軍省。方進行審查。今回行賞。昨年十一月中旬。自昨夕溪激戰。至同年十二月末戰鬪。名舉戰死者百餘名之論功行賞亦在內。兩三日中。行將發表。又今年一月錦州入城戰死者。欲作第四回。而上海事變戰死者。今又中將發表。論功行賞。

俄國國境
新築兵舍

二十七日哈爾賓電。國際列車。經由西北利亞。據二十六日歸來邦人旅客之談。俄國於俄滿國境。新築廣大兵舍。得以收容二個師團。飛行機亦有十五機

鈴木總裁
自函館歸京

二十七日函館電。東北。北海道大會。鈴木政友會總裁出席。二十七日午前七時半。函館發訊歸京之途。

德兵學校生徒
練習船沈
廿五名不明

二十六日　基隆珊瑚海面。二十六日午後二時半。德兵學校生徒。竝兵員六十五名。二十五日乘練習船。往巴旗智云。該手當。為料想不及氣

竹州勸業課
定造林區
獎施各種造林

新竹州勸業課。自五年度起。以十箇年之擴施事業經已指定州下沿海地為防潮。併砂防造林兩區。指定新竹市及北埔庄。為林業試驗區。州下無地為獎施廣葉杉之造林區。大湖郡下番地。為混農林獎勵區。街庄役場附屬當囘區。竹東新竹。竹南。苗栗。大湖。五郡下番地。為模範林設置獎勵區。現為徹底的獎勵。將派森林主事。為獎勵委員。不日將出張於各地云。

鐵道現業員特別手當
八月復活十月支給
金額較從前之半額

鐵道部。因本年度收入減及事業費緊縮等。財政極困難。最對鐵道現業員之特別勤勉手當。第一期支給命中止。按景氣若幾分克復。再為支給。然今回鑑于現業員苦境。努力欲使該手當復活。日前得督府財務局諒解。按自第二期十月起。支給從前半額合計有十數萬圓。去二十六日。將情通知于部內各課。右據山岸經理課長談基督軍。洪出帆。往巴旗智

北滿郵務局
二十七日事務開始

二十六日哈爾賓電。北滿郵務局。開始一部事務。新郵發賓票。二十七日。開始全般的事務。

郵務管理局長
代理布告鎮撫人心

二十六日哈爾賓電。北滿郵務局郵便物集配停止結果郵便物山積。一方二十六日由新京來哈之管理局長代理者。同時發人心鎮撫布告。

一、滿洲國接收全國的郵務局。
二、帶有南京政府國際的重要性之滿洲國郵務局。為之封鎖。有所不當。
三、從業員自二十六日起三日間。快勤者褒賞之。
四、郵務宜即刻開始。

又同時發人心鎮撫布告。

駒井滿洲國長官
歸著東京提出辭表

二十七日東京電。駒井滿洲國總務長官。東京著同時提出辭表。後任丸山鶴吉氏或見上秀雄伯云。

新黨二十六名
高橋、森、中川、岸四氏
由民政黨脫黨

二十七日東京電。民政黨岩手縣選出高橋清太郎。佐賀縣選出森恪。長崎縣選出中川觀秀。靜岡縣選出岸衛四代議士。二十七日脫黨民政黨。參加於國策研究俱樂部。為此新黨已二十六名。成完全交涉團體。

中央軍有北上用意
派張氏赴北華會議

二十七日北平電。北華將領會議。中央委員亦參加。為北華稍有重大會議。將介石氏。使張群氏出席。監視將領會議形勢。二十六日發備會議。

日本軍侵熱河。如更波及平津地方。為國家面目上當集全力抵抗。南京政府。既使中央軍北上。極不便。之各離島。今後得早接到郵便物。其住民皆非常喜悅云。

米當新市街
計畫案成
來月對照調查

花蓮港廳當初市街地之市區計畫案。由內務局土木課。作成完了。該案施。即將計畫案。與現地對照調查。督府訂來月初。派土木課。乘名技士外十名赴現地調查云。

經節價跌
斯業大打擊
漁船僅二隻

經南市價跌下。基隆附漁業。現在從業漁船僅二隻。實自斯業獎勵以來。空前不振。操業北州水產試驗場調查。七月中旬漁獲額。一萬八千八百九十五尾。一萬四百七十四貫。體重五十五兩。一船平均漁獲額。四千七百二十三尾。二千六百十八貫五十兩。每隻平均漁獲額六千二百九十八尾。三千四百九十一貫三十兩。又至中旬漁獲累計十一萬一千百八十六尾。六萬一千七百貫九十兩。出漁囘數二十八航海。

北投軍用地
初次拂下

臺北練兵場。為擴張陸軍飛行場。昨年乃再買收練兵場附近園地四十餘甲。拂下六千圓。合壁地價約須二十八九萬圓。其一部拂下云。

漁船二隻歸航中
落雷帆柱傷船主左眼
二顛覆大破兩乘員失踪

基隆郡貢寮庄出寮洋字第二十六號漁船。為擴張陸軍飛行場。昨年乃再買收練兵場附近園地四十餘甲。拂下須五六千圓。合壁地價約須二十八九萬圓。其一部拂下云。

檢飲食物歸途
捕無賴漢
三巡查大搭鬪

二十六日午後四時頃。基隆郡貢寮庄出寮洋字第二十六號漁船。為擴張陸軍飛行場。昨年乃再買收練兵場附近園地四十餘甲。拂下須五六千圓。合壁地價約須二十八九萬圓。其一部拂下云。

取締規則
臨時總會

斗六俱樂部。於去二十五日午後七時。開臨時總會。倉內俱樂部長。富川幹事。及各役員會員。多數出席。協議新規取締之事。及決算報告。至午後十時散會。

新營
完納街庄

新營郡下之街庄之內。飯及糖租。現納期。去二十五日屆期。當日完納者。即得營庄。番社庄後壁庄。其他新營鹽水。白河等三街庄。雖未完納。際此殺人的不景氣。亦可謂之優良云。

事務監查

新營郡庶務課。訂二十八日起三日間。細井地方課長外各係職員七名。一行于二十八日。搭午前八時五十二分。新營驛署之列車來新。施行承務監查。及巡察。生產同業組。恐出眞性虎疫。非常緊張。同日斃死亡者家宅。及熱藥之處。極力消毒。慘狀實視可哀。尚處未明。據有知者談云。某將死前。有吐瀉交作之事也。

跳舞募股

案甫市內。跳舞場。及麻雀俱樂部。二者前曾有人提倡設立。聞因許可所關。終不實現。此帝有內地人某。以此二者設立經見匯利。乃先與當局磋商。據云。若設於同市安平街。定許所請。某得此消息。目下正極力奔設中云。

臺南
風聲鶴唳

臺南州直轄新營郡屬仁庄蓋寮倉庫員山田某。去二十六朝。突然死亡。當郡警察醫。及臺南醫生當同診報。恐出眞性虎疫。非常緊張。同日斃死亡者家宅。及熱藥之處。極力消毒。慘狀實視可哀。尚處未明。據有知者談云。某將死前。有吐瀉交作之事也。

跳舞募股

案甫市內。跳舞場。及麻雀俱樂部。二者前曾有人提倡設立。聞因許可所關。終不實現。此帝有內地人某。以此二者設立經見匯利。乃先與當局磋商。據云。若設於同市安平街。定許所請。某得此消息。目下正極力奔設中云。

岡山煙酒小組
定期總會

高雄州岡山區煙草酒類小賣人組合第二回定期總會。于去二十五日上午十時起開於岡山公會堂。是日出席組合員。有一百二十餘名。來賓有豐澤岡山郡守同部勞察課長。高雄警察會長。楠梓實捌人赤田氏。其他數名與席。席定王組合長就認。舉入業務報告。及國旗揭揚祭。竝樹立內地產花崗石墓碑。神社按述于蕉武德殿跡。蕉按遣于元公學校運動場右邊。卽現殉難殉職墓標之處。工事豫定至十月二十七日三期忌前。神社及墓得以竣功。盛興殉難殉職者祀祭祭。總經費二萬二千圓。而公因內。設有社標內地樓。鐘鼓良若。再不必爭滿洲。其認識更祥時局。而足也。自有此動。張若及國府要人。能不即動乎。亦當努力如何云。

海山
小組總會

海山郡板橋酒小賣人組合通常總會。去二十五日午前十時起假於林本源庭園定辦堂。來賓庄守池田庶務課長。板垣庄主任。以下部各街庄。出張各員及組合員八十餘名。著席後。

日本軍之熱河進入
國府務以武力對抗
駐美郭中國公使談

二十六日華盛頓電。駐美中國公使郭泰祺氏。二十六日午前。到國務省訪司對遜長官。協議滿洲問題。熱河形勢。然將辭去時。郭公使對記者語云。

中國政府。對於日本軍之熱河進入。務欲以力對抗。學良軍既已發令。日本軍之滿洲占領。恐不能永續。自日本軍占領卽卽惡化。始終驚動。且依繼續占領。須要相當巨額。以資支之日本。實難以負擔云。

一般漁業界不振
獨珊瑚漁業好況
因漁場擴大盛獲

基隆珊瑚漁業。自去五月開業。至最近益見繁盛。從業船四十三隻中。現有約二萬圓存品。其漁場在鹽澳。潮約一成。以外為彭佳嶼漁場。殊如自棉花嶼至彭佳嶼間。一面變為斷珊漁場。因廣大海面。復為天候順調。珊瑚得以自由于漁場從事。觀本年採取珊瑚。生木半數。其餘為枯木。及木蠟喰等。去年生木三分一。本年增至半數者。要為開發新漁場。于前途大可注目。從業船四十三隻中。採取四五千圓至七千圓者約二十隻。一萬圓以上者一隻。而此漁費。一箇月千圓。大部分已還至十月以後。全為利益。際此漁界之不振。唯珊瑚漁業。竟為一般漁業界羨慕自治制。內容甚良。要望解決。理所當然。然理當遲於勢。斯有疑其程度。嘻在上者斷而行之。據有後時執勘之人。幾之時機尚早。

時局匪救施設費。僅第二他。國與民自擔額。

藏省方針。決定有償次者。承認之。宜也。但。

注有誤。於美名。動乘農一確。

熟慮之。

老誠相。亦認施政府米。救濟窮民。然有之。急為切要。勿論於地方。長官會議。及町村長會議。其他機會。詳知事情。用盡姑息。

四、郵務宜即刻開始。

又同時發人心鎮撫布告。

時評

○

臺灣自治制。內容甚良。聯合一團。要望解決。理所當然。然理當遲於勢。斯有疑其程度。嘻在上者斷而行之。據有後時執勘之人。幾之時機尚早。

○

相德國際調查團。勃張學良若。再不必爭滿洲。其認識更祥時局。而足也。自有此動。張若及國府要人。能不即動乎。亦當努力如何云。

○

全島民。就學一校。解國語之人。十中尚無四五。等為養務教育。萬不得已也。然經費不少須一千萬圓以上。能英斷之。其於振興文教。第一功也。

○

芳澤君花謝幣歸。有感數首。承認之。宜也。但。

注有誤。於美名。動乘農一確。

○

英美蘇水　廿七日
三井五四仙八分三
金塊行情　廿六日
七四六兩
銀塊行情　廿七日
倫敦現物　一七半八分一
同　先物　一七半一六分三
紐育現物　二七仙一五分
同　先物　二八仙三六
廿七日
八〇四八〇錢
同　先物　八一四一五錢

○

臺灣自治制。內容甚良。要望解決。理所當然。然理當遲於勢。斯有疑其程度。嘻在上者斷而行之。據有後時執勘之人。幾之時機尚早。

○

全島民。就學一校。解國語之人。十中尚無四五。等為養務教育。萬不得已也。然經費不少須一千萬圓以上。能英斷之。其於振興文教。第一功也。

○

芳澤君花謝幣歸。有感數首。承認之。宜也。但。

注有誤。於美名。動乘農一確。

○

英美蘇水　廿七日
三井五四仙八分三
金塊行情　廿六日
七四六兩
銀塊行情　廿七日
倫敦現物　一七半八分一
同　先物　一七半一六分三
紐育現物　二七仙一五分
同　先物　二八仙三六
廿七日
八〇四八〇錢
同　先物　八一四一五錢

○

對外遮水

二十七日臺銀割引
一志六百一六分三
二七仙
九七錢比二分一
一五四分一
六九錢
一八〇錢

○

芳勤者。

○

署務。

○

補助東軍司令官
關東軍參謀副長

○

補助東軍參謀
關東軍司令官
關東軍參謀
陸軍參謀
陸軍參謀
陸